



発行
 (一社) 沖縄県PTA連合会
 〒900-0002
 那覇市曙2-26-27
 TEL (098) 867-3582
 FAX (098) 867-0309
 責任者 下地 イツ子

令和元年度 定時社員総会

新たな体制で

スタート



令和元年6月1日(土)に県PTA会館にて、令和元年度定時社員総会が開催されました。国頭・中頭・那覇・島尻・宮古・八重山の各地区から理事代議員が出席し、昨年度の事業報告や決算の承認、新年度の事業計画や予算等についての審議が行われました。また、長年に渡り県PTA活動に尽力された方たちへ感謝状が贈呈されました。受賞者の皆様、おめでとうございます。

総会終了後には、懇親会が行われ、PTA会員同士の交流、また各地区紹介では、彩のあるチームワークが地区ごとに見られ総会を締めくくる賑やかな会となりました。
 (広報委員 知念一美)

令和元年度、沖縄県PTA連合会会長に就任いたしました下地イツ子です。会員の皆様には、日頃よりPTA活動へのご理解・ご協力に心から敬意を表します。私は、これまで3年間本会の母親委員会に関わり、また副会長としても歴任して参りました。女性会長としては、歴代2人目の就任となります。「何事もやるからには楽しく！」をモットーに、期間限定であるPTA活動に日々積極的に参加しています。まず、昨年度開催されました、県PTA研究大会中頭大会におきましては、中頭地区のPTA会員の皆様のご協力を賜りまして、県PTA70周年記念式典・祝賀会も盛会に終えることができました。多くの会員の方々や関係機関の皆様、諸先輩方は、これまで育て



会長 石川 謙から新会長 下地イツ子へバトンタッチ

対しまして、重ねて心から感謝と御礼を申し上げます。今年度の運営目標として、時代に合った運営の効率化、会員の意識と連帯感を強め、会員同士の資質向上や、また更なる地域活動の推進に努めて参りたいと思います。
 「愛情の反対は無関心」
 「成功の反対は何もしないこと」だそうです。何もしない、無関心を少しでも減らすべく、お互いに関心を持ち、子どもたちの輝く笑顔のため、そして、その子どもたちの応援団である会員の皆様と共に頑張って参ります。今年度も引き続き、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

**手に取って読みたくなる
我が校自慢の広報紙!**

**第30回 沖縄県小中学校PTA
広報紙コンクール**

第30回県小中学校PTA広報紙コンクール(主催・県PTA連合会)の最終審査会が5月22日、那覇市曙の県PTA会館で開かれた。琉球新報社から執行役員 編集局長 松元 剛氏、沖縄タイムス社から編集局 整理部副部長 玉寄 興也氏、沖縄県教育庁生涯学習振興課から上原 令氏、県PTA連合会から前会長の石川謙氏、広報委員長の外間隆史氏の5人で最終審査を行った。

小学校73校、中学校33校の応募があり、企画性や地域との連携、内容やレイアウト、読みやすさなどを総合的に審査した。年々、応募数が増えており、加えて広報紙のレベルも上がってきていると、審査会は約2時間にもおよんだ。

最優秀賞に輝いた2校については、来年1月開催の県P八重山大会にて、広報活動の分科会の発表校に決定した。また、同大会の全体会では、受賞校の表彰式も行われる。

【中学校の部】

最優秀賞 長嶺中学校PTA 「若き鷹」



- ・大判1枚の構成を活かして写真や配置を工夫し読みやすさに配慮している。
- ・タイムリー性の高いPTA新聞になっており他にはない部分である。
- ・卒業式の記事や、卒業生のボランティア活動の様子まで掲載しているのは素晴らしい。
- ・年8回発行しているところに広報委員の力強さを感じられる。

優秀賞 糸満中学校PTA 「いちまん」



- ・PTA独自の取り組みなどを多数取り上げており紙面の多くが白黒であるが読み応えのある内容となっている。
- ・保護者や生徒の頑張っている姿が感じられる

優良賞 座間味幼小中学校PTA 「ぼんみかさあ」

- ・「海学校」に関する記事などは地域住民の協力を得ながらすすめており、地域で学校を支えている様子がより分かった。

優秀賞 金城中学校PTA 「東雲」



- ・紙面が織り込みになっており広げて行くと大きな一枚視になるなど、創意工夫がされて折り面白い。
- ・「根中特集」「給食特集」などの記事も多彩でよかった。

優良賞 松島中学校PTA 「笑風」

- ・一面の大きな写真の使い方がおもしろく、生徒達の活動・学校行事・職場体験、阪神大震災など幅広く記事にしており家庭でも楽しく読める、色合いやレイアウトも工夫が見られ読みやすい。

優良賞 山田幼小中学校PTA 「ていんがーら」

- ・手作り感があり温かみのある広報紙になっている。記事の内容も地域の情報発信源になっており読んで楽しい内容である。書いた人の氏名があり親しみが持てる。

奨励賞 沖縄東中学校PTA 「おきなわ東」

奨励賞 平良中学校PTA 「しののめ」

奨励賞 桑江中学校PTA 「みいはま」

奨励賞 北中城中学校PTA 「こだま」

【小学校の部】

最優秀賞 真嘉比小学校PTA 「まかんちゅ」



- 地域記事や特集が多く掲載されており、1つの学校広報紙ではなく地域紙としての役目も果たしている。記事内容にボリュームがあるが、読みやすさを重視したレイアウトになっている。
- PTA各委員会の紹介記事もグッド！広報メンバーで深く作りこんでいるのが感じられる。
- 活動報告や告知だけで終わることなく多くの取材を重ねて紙面作りを行っている様子が伺える。



優秀賞 さつき小学校PTA 「こちらさつき探偵団」

- 大変インパクトのある表紙、タイトルもユニークで手に取りたくなる広報紙。
- 先生方やPTA役員紹介も含め企画が素晴らしい。さつき小PTAの活発さが見て取れる。

優良賞 美原小学校 「あかがわら」

- 一面の大きな写真や、子ども達が書いた題字など工夫が見られる。
- 読みたくなるレイアウトがいい。

優良賞 城南小学校PTA 「東苑」

- 表紙や記事の使い方がいい、余白も少なく記事のレイアウトに無駄がない。

優秀賞 とよみ小学校PTA 「とよみ」

- 親から卒業生へのメッセージ & 写真を掲載した特集は素晴らしい
- デザインの工夫がなされ、大判作りのを活かした紙面作りになっている。
- レイアウトも落ち着いている。



優良賞 与那原小学校PTA 「綱」

- 地域との関わりがを全面に出した紙面に特徴がある。
- 生き生きした児童の様子が伝わる。

優良賞 島袋小学校PTA 「やひなだ」

- 卒業する6年生一人ひとりの「将来の夢」などを掲載するなど親子で楽しめる内容となっている。



優秀賞 座安小学校PTA 「がしゅまる」

- 写真と記事のバランスがいい紙面になっている。
- 職員の紹介だけでなくPTA役員についても写真入で紹介するなどよい生地であった。
- 保護者もPTA活動積極的に参加している地域性が伝わる。

優良賞 屋部小学校PTA 「でいご」

- 小学校だけではなく幼稚園の活動についても取り上げて幅広い紙面である。
- 発行6回と意気込みを感じられる。

奨励賞 港川小学校PTA 「みなとがわ」

奨励賞 平真小学校PTA 「HEISHIN ELEMENTARY SCHOOL PTA新聞」

「パパの読み聞かせ」

令和元年5月26日、西原東小学校の日曜授業参観日に恒例の「パパの読み聞かせ」が行われました。私達西原東小学校PTAの読み聞かせ委員会が、5年ほど前から行っている行事で、今年は17人のお父さんに参加してもらいました。出来る限り自分の子供のクラスへ入ってもらうことが良いと思いますが、お父さんの人数等により入れない場合もあります。私はPTA会長となつてから、ほとんど毎年参加していますが、今年は読み聞かせに定期的に参加している妻に本を選んでもらい、「よろしくともだち」という本を読みました。その本の内容は、おおまかに言うと内気でなかなか友達の入れない子ダヌキと、その子ダヌキが気になり友達になるため、いろいろ努力する才カミの話です。私は、普段読み聞かせに参加したことが無く、自分の子どもが小さいときに少し読んで聞かせた程度なので、自宅で練習し本番である当日にのぞみました。自分なりに

精一杯読みましたが、多くの子供達の前で話す緊張と、その後のPTA総会の心配もあり、かなりたどたどしかったと思います。しかし、読んでいる最中は、子どもたちも静かに聞いてくれたので、何か伝えることが出来たと感じています。西原東小の読み聞かせ委員会の活動は、毎週火曜日の朝にクリスマスやハロウィーンなどのイベントに合わせて読み聞かせなどを行っており、子ども達のために、委員長や委員の皆さんが活動しています。普段の読み聞かせは平日でなかなか参加出来ませんが、年に一回の「パパの読み聞かせ」は今後も協力していきたいと思っています。

西原東小学校 P T A会長 兼次俊充



木もれ陽

グローバル化する世界で力強く生きるために

本校地域は、活気あふれる北谷町美浜アメリカンビレッジの商業地区に隣接しております。また、最近では、海外からの観光客で賑わっています。新興地区のみではなく、国指定史跡「伊礼原遺跡」をはじめとするグスク時代までの約七千年間の人々の生活の場であったことが、うかがわれ、極めて貴重な地域でもあります。さらに、北谷も含め琉球の先人達は、大航海時代に世界へ飛雄しレキオスとよばれ活躍し、文化を創造してきました。74年前の忘れてはならない悲惨な沖縄戦では、数多くの尊い命が失われました。

その後、戦火の口火が切られた上陸地点でもありません。今、私たちは、平和で豊かな生活を楽しんでいます。それは、祖父母や祖母父母が、命をひき換えに手にした平和であります。本校では、「知・徳・体」のバランスがとれ「未来にたくましく生きる浜川つ子」を育成しているきます。それには、先人達が努力を積み重ねた事や苦難・困難を乗り越えてきた歴史を知り、平和希求していく考えられています。そして、今ある命は、私たちの先人達と脈々と繋がっている事を再認識する事が、自信と誇りの源となっております。

今後、グローバル化する世の中に、おいて、「豊かなコミュニケーション能力」「語学力」が必要不可欠になる事は確かです。しかし、他国や他の文化の良さを理解し、協働し共存していくためには自分自身のアイデンティティを築く事が、最も重要だと考えます。それは、一朝一夕で実現するものでなく、日々の学校の諸教育活動の中で、その思いを織り込み、積みあげていく事で培われていきます。本校のキャッチフレーズは、「はあとフルな学校」「びいすフルな浜川つ子」子どもたちと一緒にやさしい、じま

北谷町立 浜川小学校校長 喜屋武 辰弘



第28回

我が校区の文化・歴史遺産紹介

「すまむに教室」

けーらんねーくよーんなーらー
(皆さん こんにちは)

八重山地区 P T A 連合会 広報担当の鬚川です。

今回私がご紹介するのは『八重山の言葉(方言)』です。方言を話せる人の数も減り消滅危機にある今、普及、継承にむけて すまむに大会がイベントの一つになりました。ネットですまむに講座』を開いている方もいます。

私が子どもの頃、祖母が誰かと会話をしていると、ところどころをジーツと聞いて「ばあちゃんどこの人?」って思っていたことを思い出しました。

何を話しているのか全くわからない言葉ですが、とても貴重な島くとうばを大切にしていきたいですね。

では、皆さんも聞いたことあるかもしれない一般的に石垣島で通用する方言をいくつか紹介したいと思います。日常の会話で使っている島くとうば(島言葉) どうでしたでしょうか。

ご紹介するには全然たりないですが、インターネットでも見れますので是非ごらんください。にいふあーゆー
通信委員 鬚川 美穂

八重山諸島には、
沖繩本島や宮古諸島とは違った独特な方言があり、八重山方言のことをヤイマムニと言います。どうやら八重山方言は一つではないそうです。ここ石垣島内でも、字石垣、字大川、字新川、字登野城4力字で違う言葉が使われているようです。

【あいさつ編】

- ・おはよう →うこーりったねーら
- ・こんにちは →くよーんなーら
- ・こんばんは →くよなーら
- ・おやすみ →ゆくひょーり
- ・ありがとう →にいふあいゆー
- ・いらっしゃい →おーりとーり
- ・お元気ですか →みしゃーろーるんさー

【驚いたり感動したとき編】

- ・驚いたとき →あがやー
- ・とても →まる
- ・本当? →あんじー?

【その他】

- ・召し上がりください →おいしょーり
- ・ゆっくり →よんなよんな
- ・おしゃべり →ゆんたく

新しい広報委員です。
一年間宜しくお願いします。

令和元年度 沖縄県 P T A 連合会役員

- | | | | | | | | |
|---------|----|-----|-----|--------|-----|-----|----|
| 1. 会長 | 那覇 | 下地 | イツ子 | 15. 理事 | 那覇 | 知名 | 定徳 |
| 2. 副会長 | 国頭 | 稲嶺 | 一馬 | 16. " | " | 荻堂 | 盛嗣 |
| 3. " | 那覇 | 伊禮 | 靖 | 17. " | " | 仲泊 | 喜 |
| 4. " | 島尻 | 島崎 | 朋広 | 18. " | " | 多和田 | 悦子 |
| 5. " | 那覇 | 宮里 | 寿子 | 19. " | " | 前田 | 暁寛 |
| 6. 常務理事 | | 東 | 健策 | 20. " | " | 吉原 | 昌司 |
| 7. 理事 | 国頭 | 島袋 | 誠 | 21. " | 島尻 | 中沼 | 豊 |
| 8. " | " | 喜納 | 政樹 | 22. " | " | 前里 | 輝明 |
| 9. " | 中頭 | 新垣 | 早苗 | 23. " | " | 塩村 | 真琴 |
| 10. " | " | 藤波 | 潔 | 24. " | " | 照屋 | 優子 |
| 11. " | " | 荒川 | 憲昭 | 25. " | 宮古 | 源河 | 雅人 |
| 12. " | " | 池宮城 | 清美 | 26. " | 八重山 | 伊良部 | 和摩 |
| 13. " | " | 安慶名 | 新 | 27. 監事 | 国頭 | 末吉 | 司 |
| 14. " | " | 山城 | 豊 | 28. " | 那覇 | 大里 | 朝之 |

- 広報委員
- 外間 隆史(島尻)
 - 前原 みのり(中頭)
 - 知念 一美(那覇)
 - 砂川 葉子(宮古)
- 通信委員
- 仲間 里枝(国頭)
 - 大城多栄子(中頭)
 - 鬚川 美穂(八重山)

～家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～

2019年度 三行詩コンクール 県代表作品 決定！

小学校の部

嘉手納町立嘉手納小学校5年 大城 勇喜

- ・マッサージのうで前上がったねと
喜ぶ母の笑顔がぼくの力

沖縄市立美原小学校2年 豊濱 劉馬

- ・ぼくのだいじなたのしいかぞく
やさしい友だち 自分の命

うるま市立田場小学校3年 金城 琉李

- ・帰ったら 1つ話そう 今日のこと

宜野湾市立嘉数小学校3年 仲間 悠永

- ・毎日の いってらっしゃいの
おとうさんとのおくしゅ たいせつに

那覇市立壺屋小学校6年 與那城 真心

- ・タッチにキュー
我が家の朝の スタートだ

中学校の部

嘉手納町立嘉手納中学校2年 新垣 ゆうな

- ・いつもガミガミお母さん
うるさくてたまらない でもホントは私のため

嘉手納町立嘉手納中学校2年 古堅 瑚雪

- ・反抗期 迷惑かけてごめんね
いつも言えないありがとう

嘉手納町立嘉手納中学校2年 上江洲 結菜

- ・「スマホの時間 少しでも減らして
「楽しもう！」家族の会話
それはきっとスマホよりおもしろい

那覇市立城北中学校2年 安藤 彩奈

- ・「お母さん、聞いて聞いて」
そう言って今日の出来事を伝えていく
でも母は「話長い！要点まとめて！」
そう言われたって、全部「聞いて！」

一般の部

うるま市 東松根 信子

- ・おはよう 一日のはじまり「いってらっしゃい」は 笑顔でハイタッチ！

宜野湾市 仲地 真由美

- ・急に「弁当！！」と頼まれて 母上様と呼ばれたら 断る事はできません

北谷町 喜友名 伸

- ・「人」に優しい未来の為に君達が今できる事、「自分を磨く」という事。

那覇市 山城 沙織

- ・やるべき事を やってから楽しむ 自分の時間

糸満市 メイソン 奈津希

- ・友を見て 手を振りほどく貴方に 成長と少しの寂しさを感じ
友が去り 手を握りなおす貴方に 幼さを見付け安堵する
いつまでも 心は繋がっていられますように

編集後記

単P広報委員時代、とてもお世話になった広報委員のY先輩がいました。Y先輩の目標は1つは県P広報紙コンクールで受賞すること。先輩が成し遂げなかった目標を私が受賞した際には手を合わせにいき報告した記憶があります。そして2つ目は県P広報委員として県内の広報委員と関わりたい…ということでした。家庭と学校、そして地域をつなげる手伝いができる広報委員に誇りを持って活動していた今は亡きY先輩。子どもたちのため、学校のため、地域のため…と常に発信し続けていた方でした。私はこの先輩と出会わなければP T A活動を続けていなかったかもしれないなあ……と振り返ってみるとP T A歴12年。先輩の2つの夢を叶えられたこと、憧れの県P広報委員として活動できたこと、みなさんに出逢えたことに感謝感謝の日々です☆P T A活動も残りわずか。こんな風に文字にして足跡を残すことができるのも広報委員の特権（笑）広報委員やってよかったー！お世話になりました☆

前年度広報委員 中頭地区 奥間由紀江

私が県P広報委員として関わった5年間は、私の人生の宝物です。各地区の向上心を持った素晴らしい方々と協力し一つの作品をつくりあげる過程での学びは、P T A活動の原点がここにあるのかもしれません。大変貴重な経験をさせて頂いたこと、ここに関わった全ての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。新しい令和の時代の新しい広報活動がすでに始まっています。今後も有意義で「活用できる広報紙」を目指して頑張ってくれることでしょうか。新しい風に、期待しています。

前年度広報委員 中頭地区 新垣早苗